

毛馬内

かしわぎき新聞

内藤湖南先生顕彰会 発行

第29号
2025.6.10

― 鹿角人物事典講座 ―

ここ鹿角には、いにしえより数多くの文人たちが訪れ、鹿角の風土・歴史・文化にふれた作品をのこしています。今回は八幡平を訪れた文人たちを取り上げ紹介します。

植物学者・牧野富太郎の日記には八幡平を訪れた時の様子が記載されています。また昭和15年発表の石坂洋次郎『東北温泉風土記』では八幡平の温泉が取り上げられています。他にも八幡平は、たくさんの文人たちが取り上げています。ふだん、私たちが見なれている風景が、文人たちの目にはどのようなように映っていたのでしょうか。この機会に鹿角の魅力を見つめなおしてみませんか。

申込は不要で、どなたでも参加できます。

鹿角市先人顕彰館

鹿角
人物事典
講座

「文人たちに 描かれた八幡平」

ここ鹿角には、いにしえより数多くの文人たちが訪れ、鹿角の風土・歴史・文化にふれた作品をのこしています。今回は八幡平を訪れた文人たちを取り上げ紹介します。

日時 令和7年6月28日（土）13：30～15：00
場所 鹿角市先人顕彰館／ホール
講師 阿部 安男 氏
※ 参加申込不要、どなた様も参加できます

※お問合せは鹿角市先人顕彰館（TEL35-5250）まで



顕彰館の庭では「エゴノキ」が真っ白な可愛らしい花を咲かせています。そして、7月になると実をつけます。

昔はその実を石鹸として洗濯に用いることもあったようです。今は実に有毒成分が含まれているという事が分かっていますので、見て楽しむだけにしましょう。もし手を触れてしまったら、よく手を洗いましょう。

◆お知らせ

鹿角市先人顕彰館では、各種講座が始まります。「新・湖南を知る会」「鹿角人物事典講座」「館長講座」とともに、申込不要で、どなたでも参加可能です。たくさんの方の参加をお待ちしています。